

福井県におけるシタベニハゴロモ *Lycorma delicatula* (White) の分布拡大状況

梅村 信哉*・伊藤 勝幸*・井上美代子**・斎藤 寿子**・櫻井知栄子**

Distribution expansion of *Lycorma delicatula* (White) in Fukui Prefecture

Shinya UMEMURA*, Katsuyuki ITO*, Miyoko INOUE**, Hisako SAITO**, and Chieko SAKURAI**

(要旨) 2017年現在の福井県内における外来昆虫シタベニハゴロモの分布拡大状況を現地調査、市民からの情報や過去の文献記録をもとにまとめた。福井県内における成虫の記録は越前市村国山が最南であり、卵塊の記録は福井市足羽山が最南であった。これまでに、産卵樹として報告のないソメイヨシノ、タブノキ、オオモミジの幹でも本種の卵塊を確認した。

キーワード：シタベニハゴロモ、分布拡大、福井県

シタベニハゴロモ *Lycorma delicatula* (White) は半翅目ビワハゴロモ科に属する昆虫であり、中国、台湾、韓国、ベトナム、インドなどアジア地域に広く分布する。わが国では2009年に石川県小松市において確認され(富沢ほか, 2010)、2015年までに石川県内では加賀市・能美市・白山市・金沢市まで分布域を拡大した(富沢, 2013; 嶋田ほか, 2015)。

福井県で本種が初めて確認されたのは2013年、あわら市吉崎においてであり(梅村ほか, 2013)、本種が国内で初めて見つかった小松市から直線距離で約17km離れた地点である。その後、北潟湖周辺での分布拡大が報告され(大宮, 2015)、2016年にはあわら市吉崎から直線距離で約15km離れた坂井市丸岡町においても本種の成虫及び卵塊が確認されている(嶋田, 2016)。

筆者らは、2017年の調査で坂井市丸岡町、福井市、永平寺町、越前市内で本種の成虫を採集するとともに、坂井市丸岡町内、永平寺町内、福井市足羽山で本種の卵塊を確認した。加えて、市民より勝山市、永平寺町、坂井市丸岡町、福井市、越前市内で本種の幼虫および成虫を目撃したとの情報を得ているため、本稿では過去の文献記録を含め、2017年11月現在の福井県内における本種の確認状況についてまとめた(図1, 表1)。

福井県における本種の産卵記録は、これまで坂井市丸岡町女形谷が最南であったが、2017年11月10日にはさらに南の福井市足羽山で本種の卵塊を確認している。

2017年7月29日に越前市村国山で採集された本種の幼虫の標本が福井市自然史博物館に持ち込まれている。このことから、前年には同地点でも本種が産卵し

ていた可能性が高い。2017年8月26日に筆者らは村国山で調査を行い、シタベニハゴロモの成虫を確認し、9月23日にも同地点で成虫を確認している。しかし、その後、11月6日、11月28日にも調査を行ったが、村国山で卵塊を確認することはできなかった。

2017年8月26日、11月6日、11月28日には村国山よりさらに南の南越前町大桐～山中、敦賀市横浜のシンジュが多く生育している地点でシタベニハゴロモの成虫並びに卵塊の調査を行ったが、確認はできなかった。また、2017年11月5日に福井市稲津の足羽川河川敷で、11月6日には福井市朝宮の日野川河川敷、11月13日には福井市深谷の日野川河川敷で成虫及び卵塊の調査を行っている。これらはいずれもがシンジュが多く生育する地点であったが、シタベニハゴロモは確認されなかった。

以上のように、2017年11月現在で、福井県内における成虫の最南の記録は越前市村国山、卵塊の最南の記録は福井市足羽山ということになる。これらは、2013年に県内で本種が初めて確認されたあわら市吉崎からそれぞれ直線距離で44km、26km南方に離れた地点になる。したがって、2009年に国内で本種が見つかった8年の間に、成虫の分布は直線距離で約61km、卵塊の分布は約43km南方向に拡大したことになる。

一方、2016年、2017年には勝山市内でもシタベニハゴロモが確認されており、本種が福井県内で南東方向にも分布を拡大していることが伺える。勝山市内では本種の卵塊を確認できていないが、成虫は2016年には勝山市長尾山で確認されており、2017年にはさらに南東の勝山市下高島でも確認されている。これらはあわら市吉崎から直線距離でそれぞれ約32km、35km離れ

*福井市自然史博物館 〒918-8006 福井市足羽上町147

*Fukui City Museum of Natural History, 147 Asuwakami-cho, Fukui, Fukui 918-8006, Japan

**福井市自然史博物館ボランティア

**Volunteer of Fukui City Museum of Natural History



図2：ソメイヨシノに産卵するシタベニハゴロモ
(坂井市丸岡町楽間, 17-X-2017, 梅村信哉撮影)

た地点である。以上のように、県内ではシタベニハゴロモは南、南東方向に分布を拡大しており、今後も、県内での本種の分布拡大、定着状況の調査の継続が必要である。

一方、2017年には大阪府内の港湾地域で本種が見つかっており、石川県とは遠く離れた場所で確認されたことから、石川県とは別の侵入ルートで大阪府に本種が移入した可能性が指摘されている（松本，2017）。現在のところ、嶺南地方では敦賀市横浜を除いて本種の分布調査は行われていないが、敦賀市や舞鶴市の港湾等を経由して本種が嶺南地方にも侵入している可能性もあり、調査が必要である。

また、これまで本種の成虫の吸汁植物としてシンジュ、センダン、エゴノキ、アカメガシワが、産卵樹としてシンジュ、エゴノキ、クヌギ、ハリエンジュが報告されているが（富沢ほか，2013）、本調査では2017年10月17日に坂井市丸岡町楽間の福井県総合グリーンセンター敷地内でソメイヨシノに産卵する成虫の姿（図2）と、タブノキの幹に産み付けられた卵塊を確認している。また、足羽山ではオオモミジの幹に産み付けられた卵塊を確認したが、これらの樹種はこれまでに産卵樹としての記録がない。次年において本種の幼虫、成虫がこれらの樹種から吸汁し、順調に生育するかどうか継続調査することはスス病等の被害拡大の観点から重要である。さらに、勝山市内ではカキノキでも成虫が確認されている。

本稿の執筆にあたり、本文をお読みいただき、有益なご助言をいただいた富沢 章氏（石川県）に心より御礼申し上げる。また、県内における本種の日撃情報を提供いただいた岩佐 和・康平（福井市）、笠島百喜子（越前市）、國永知裕（福井県自然保護センター）、久米田賢治（福井市自然史博物館友の会）、金剛晴彦（福井市自然史博物館非常勤職員）、斎藤昌弘（坂井市）、嶋田敬介（石川県自然史資料館）、高島直子（福井市自然史博物館友の会）、中嶋紀章（福井市）、本道一樹（福井市）、松崎一法（坂井市）、松村俊幸（福井県自然保

護センター）、森岡佳一（福井県総合グリーンセンターみどりの相談員）、山下福斗・裕子（福井市自然史博物館友の会）の各氏、足羽山でシタベニハゴロモが確認された樹種についてご教示いただいた福井市自然史博物館前館長の渡辺定路氏、学芸員の中村幸世氏にも御礼申し上げる。

引用文献

- 松本史樹郎，2017，大阪市内で発見されたシタベニハゴロモ．Nature Study，63(9)，P4.
大宮正太郎，2015，2015年の福井県におけるシタベニハゴロモ *Lycorma delicatula* (White) の記録．福井市自然史博物館研究報告，(62)，83-84.
嶋田敬介，2016，福井県坂井市でシタベニハゴロモを確認．とっくりばち，(84)，P25.
嶋田敬介・福富宏和・齊木亮太・須田将崇・富沢 章，2015，石川県および福井県におけるシタベニハゴロモの採集記録．とっくりばち，(83)，2-3.
富沢章，2013，分布拡大するシタベニハゴロモ．とっくりばち，(81)，1-2.
富沢章・林和美・石川卓弥・福富宏和・大宮正太郎・三上秀彦，2010，日本におけるシタベニハゴロモの発生と分布．とっくりばち，(78)，1-6.
富沢章・大宮正太郎・福富宏和・林和美・石川卓弥，2013，石川県におけるシタベニハゴロモの生態．昆虫（ニューシリーズ）16(1)，3-14.
梅村信哉・伊藤勝幸・井上美代子・源野みね子・桜井知栄子，2013，あわら市吉崎におけるシタベニハゴロモ *Lycorma delicatula* (White) の初記録．福井市自然史博物館研究報告，(60)，67-68.

Distribution expansion of *Lycorma delicatula* (White) in Fukui Prefecture

Shinya UMEMURA, Katsuyuki ITO, Miyoko INOUE, Hisako SAITO, and Chieko SAKURAI

Distribution expansion of *Lycorma delicatula* (White) were surveyed based on field survey, review of the past report, and reporting from citizens. Information of distributional area of this species in Fukui Prefecture as of 2017 was compiled. South boundary of the record of adults was Mt. Murakuni, Echizen City, and that of egg masses was Mt. Asuwa, Fukui City. Oviposition on a trunk of *Prunus* × *yedoensis*, *Machilus thunbergii*, and *Acer palmatum* var. *amoenum* were observed in this study. This is the first record of the oviposition of *Lycorma delicatula* (White) on the trunk of these species of trees.

Key words

Lycorma delicatula, distribution expansion, Fukui Prefecture



図1：2017年11月現在の福井県内におけるシタベニハゴロモの主要確認地点

表1. 2013年から2017年までに福井県で確認されたシタベニハゴロモの記録

年月日	地名	個体数	樹種	採集者・情報提供者または文献	備考
2013/10/13	あわら市吉崎	成虫2♀1♂	シンジュ	梅村ほか, 2013	
2013/11/21	あわら市吉崎	成虫1♀, 卵塊	シンジュ	梅村ほか, 2013	シンジュの木で7卵塊, 廃屋壁面に50卵塊以上
2014/7/21	あわら市吉崎	幼虫多数	シンジュ	梅村信哉	
2014/9/20	あわら市吉崎	成虫1♂1♀	シンジュ	梅村信哉	標本所蔵: 福井市自然史博物館
2015/7/25	あわら市北潟	幼虫50exs.以上	シンジュ	大宮, 2015	
2015/8/23	あわら市吉崎	成虫7exs.	シンジュ	大宮, 2015	同地区内の別の地点でも成虫15exs.を確認
2015/8/23	あわら市浜坂	成虫1ex.	シンジュ	大宮, 2015	同地区内の別の地点でも成虫1ex.を確認
2015/8/23	あわら市細呂木	成虫4exs.	シンジュ	大宮, 2015	同地区内の別の地点でも成虫6exs.を確認
2015/8/23	あわら市北潟	成虫1ex.	シンジュ	大宮, 2015	
2015/8/24~25	あわら市吉崎	成虫多数	シンジュ	嶋田ほか, 2015	
2015/9/5	あわら市北潟	成虫3exs.	シンジュ	大宮, 2015	
2015/9/5	あわら市波松	成虫2exs.	シンジュ	大宮, 2015	
2015/9/5	あわら市赤尾	成虫1ex.	シンジュ	大宮, 2015	
2015/9/13	あわら市吉崎	成虫1ex.	シンジュ	大宮, 2015	
2015/9/13	あわら市細呂木	成虫2exs.	シンジュ	大宮, 2015	
2016/8/11	坂井市丸岡町山久保	成虫3exs.	シンジュ	嶋田, 2016	
2016/8/11	坂井市丸岡町女形谷	成虫5exs.	シンジュ	嶋田, 2016	
2016/8/11	坂井市丸岡町与河	成虫2exs.	シンジュ	嶋田, 2016	
2016/10/19	坂井市丸岡町女形谷	3卵塊	シンジュ	嶋田, 2016	
2016/10/29	勝山市長尾山	成虫1ex.		金剛晴彦	福井市自然史博物館主催の自然観察会中に参加者(山下福斗氏)が捕獲
2017/7/28	福井市豊小学校	成虫1♂	シンジュ	梅村信哉 櫻井知栄子	標本所蔵: 福井市自然史博物館
2017/7/29	越前市村国山	幼虫2exs.		笠島百喜子	福井市自然史博物館で開催された標本同定会にて幼虫の標本を確認
2017/7/30	福井市豊小学校	成虫6♂, 幼虫2exs.	シンジュ	井上美代子 櫻井知栄子	標本所蔵: 福井市自然史博物館
2017/8/4	福井市堂島町	成虫1ex.		本道一樹	標本写真による情報提供
2017/8/19	坂井市丸岡町北横地	成虫1ex.		松崎一法	生態写真による情報提供
2017/8/26	福井市豊小学校	成虫1♂1♀.	シンジュ	伊藤勝幸 櫻井知栄子	梅村, 伊藤, 櫻井, 井上の合同調査 標本所蔵: 福井市自然史博物館
2017/8/26	越前市村国山	成虫1♂	シンジュ	伊藤勝幸	梅村, 伊藤, 櫻井, 井上の合同調査 標本所蔵: 福井市自然史博物館
2017/9/2	福井市明道中学校	成虫1ex.		高島直子	生態写真による情報提供
2017/9/2	永平寺町浄法寺旅行村	成虫1ex.		斎藤昌弘	メールにて情報提供
2017/9/9	福井市足羽山	成虫1ex.		梅村信哉	福井市自然史博物館のガラス窓についている個体を確認
2017/9/11	永平寺町松岡薬師1丁目	成虫1ex.		松村俊幸	メールにて情報提供
2017/9/11	永平寺町役場	成虫1ex.		松村俊幸	メールにて情報提供
2017/9/21	あわら市浜坂	成虫2exs.		松村俊幸	メールにて情報提供
2017/9/23	越前市村国山	成虫1♀		梅村信哉	梅村, 伊藤, 櫻井, 井上, 斎藤の合同調査. ガードレールにて採集. 標本所蔵: 福井市自然史博物館
2017/9/24	福井市河水町 東山墓地	成虫1ex.		岩佐 和 岩佐康平	メールにて情報提供
2017/10/4	福松大橋周辺 (福井市-永平寺町)			嶋田敬介	成虫の目撃情報提供
2017/10/11	福井市足羽山	成虫4♀	タブノキ	梅村信哉	標本所蔵: 福井市自然史博物館
2017/10/12	福井市足羽山	成虫1♀	ソメイヨシノ	梅村信哉	近くにシンジュの若木あり
2017/10/15	永平寺町乃木山古墳 (松岡古墳群)	成虫1♂		櫻井知栄子	クモの巣にかかっていた個体を採集
2017/10/17	坂井市丸岡町楽間 (福井県 総合グリーンセンター内)	成虫1♂2♀, 3卵塊	ソメイヨシノ, タブノキ	梅村信哉	ソメイヨシノの幹に産卵中のシタベニハゴロモを2個体確認. タブノキの幹でも卵塊を確認した. 標本所蔵: 福井市自然史博物館
2017/10/17	勝山市下高島	成虫1♀		久米田賢治	生態写真にて情報提供
2017/10/28	坂井市丸岡町楽間 (福井県 総合グリーンセンター周辺)	成虫10exs.以上, 1卵塊	シンジュ, ソメイヨシノ	梅村信哉	シンジュの木で成虫を確認. ソメイヨシノの幹で1卵塊を確認 成虫2♂3♀を採集. 標本所蔵: 福井市自然史博物館
2017/10/28	永平寺町諏訪間	成虫10exs.程度	シンジュ	梅村信哉	成虫4♀を採集. 標本所蔵: 福井市自然史博物館
2017/10/28	永平寺町上合月	成虫20exs.以上, 卵塊	シンジュ	梅村信哉	卵塊も複数確認した. 成虫3♂4♀を採集 標本所蔵: 福井市自然史博物館
2017/11/5	坂井市丸岡町女形谷	成虫20exs.以上, 2卵塊	シンジュ	梅村信哉	シンジュの幹に産卵中のメスも観察した 成虫2♂2♀採集. 標本所蔵: 福井市自然史博物館
2017/11/5	福井市下市山駐車場	成虫1ex.		中嶋紀章	生態写真にて情報提供
2017/11/10	福井市足羽山	1卵塊	オオモミジ	梅村信哉	
2017/11/11	勝山市野向竜谷	成虫1ex.	カキノキ	國永知裕	